

「TOGAF® EA Practitioner Course #2(2026/7)」開催のお知らせ

拝 啓 貴社益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、New Course として 2026/6 より開催の「TOGAF® EA Practitioner Course #2 (2026/7)」をご案内申し上げます。

The Open Group が開発した TOGAF® 標準の最新版 TOGAF® Standard 10th Edition は、前のバージョン TOGAF® Standard Version 9.2 を再構築し、持続可能なエンタープライズ・アーキテクチャ構築するに当たってアーキテクチャ実践者を支援することを可能にするものとして更新され、コアコンセプト、アーキテクチャ開発技法(ADM)、ADM 技法、ADM の適用、アーキテクチャ・コンテンツ、ケイバビリティとガバナンスから構成される TOGAF® 標準の「基本コンテンツ」と、TOGAF® 標準を適用する際の実践的なガイダンスとなる「TOGAF® シリーズ・ガイド」が補強、再整理されました。

TOGAF® は、欧米では政府機関をはじめ多くの企業で採用され、認証されたアーキテクトも全世界で 17 万 1 千(2026 年 6 月現在、認証数)を数えています。日本では、2004 年以来、グローバル情報社会研究所(株)が、TOGAF® トレーニングの認定機関として、ドキュメントおよび教材の日本語化を行い、コースを開催しております。

本コースは TOGAF® 標準の最新版 TOGAF® Standard 10th Edition の「TOGAF® Enterprise Architecture Practitioner」の認証取得を目指すものです。

エンタープライズ・アーキテクト、ビジネス・アーキテクト、IT アーキテクト、データ・アーキテクト、システム・アーキテクト、ソリューション・アーキテクト、デジタル実務者、アジャイル実務者及び、組織内のアーキテクチャ機能に責任を有するプロダクト・マネージャ、および経営幹部 (CxO) の方々で、TOGAF® ビジネスの現場で活用するための最新のベストプラクティスを学びたい方、実践的な TOGAF® 活用を行いたい方を対象にした内容になっています。

何卒、貴社の方々をアサインいただきたくよろしくお願い申し上げます。

敬 具

The Open Group Fellow / 日本代表・会長
グローバル情報社会研究所株式会社
代表取締役社長 藤枝 純教